

# あさかやま屋台プロジェクト

## ■大阪府堺市堺区浅香山

社会的に孤立しやすい人が多く暮らし、そういった人々を支援する活動や団体も多い。



## ■関西大学堺キャンパス

浅香山のまちづくりや小学生たちを中心に教員や学生が地域に出て市民との連携活動を積極的に行っている

## ■浅香山で過ごす人の問題 様々な要因から孤独を抱える人が多く暮らす

<b>単身高齢者</b> コミュニティ・社会からの孤立 生きがい喪失 話し相手がない	<b>一人親世帯・子ども</b> 貧困や孤食問題 教育の問題 相談相手・居場所がない	<b>精神障がい者</b> コミュニティ・社会からの孤立 雇用問題 偏見
---	---	---

## ■過ごす人たちを支える基盤 人々を支える団体・活動

<b>関西大学堺キャンパス 人間健康学部</b> 村川ゼミ スポーツや読み聞かせなどの「遊び」を通して子供たちの居場所づくりを行っている <b>子供たちを支える</b>	<b>NPO 法人 kokoima</b> Café ここいま 精神障がい者・高齢者の地域の中での居場所をつくり住みやすい場所にする活動を行う <b>精神障がい者・高齢者を支える</b>
---	--



## 堺 Edible City Yard

地域コミュニティのプラットフォーム

Edible School Yard=ESYとは → 1995年にアメリカで始まった食育菜園のプログラム。カリフォルニア州にある小学校に菜園を作り様々な科目と組み合わせた菜園教育

### ■“堺Edible City Yard”の3つの手段

- ①屋台の活用  
場所を選ばず、活動を支え賑わいを創出する
- ②菜園を通じた活動  
大学を中心とした菜園づくりによる活動から日常の活動で居場所づくりを行う
- ③食を通じた学び  
菜園の野菜や廃棄食品による活動から活動地域人のつながりを生む

地域の人のつながりを生み人々を抱える孤独を解決する

場所を選ばない活動による賑わい創出 → 日々の活動による居場所づくり → 地域コミュニティのプラットフォームへ

賑わい創出の場 → 日々の活動の拠点 → 場所を選ばない活動拠点

屋台を活用した地域イベント  
ミニシアター屋台による路上読み聞かせ定期イベント

屋台を作業台に菜園作業  
菜園づくり 種植え 毎日の水やり 収穫

食育イベントで簡易キッチンとして活用  
収穫した野菜 廃棄食材の調理企画 食を通していのちの循環を学ぶ

### ■活動を支える屋台の制作

都市設計研究室と人間健康学部がNPO法人Be Creativeのアーティストサポートを受け制作

安田ゼミ × 屋台「食」の活動を支える屋台

キッチン屋台① キッチン屋台②

村川ゼミ × 屋台「遊び」の活動を支える屋台

ミニシアター屋台

## キッチン屋台 - 活動を支える屋台 -

子ども食堂や農業体験、学内菜園など「食」を通じた活動のためキッチン機能を持つ屋台を2台制作した。人間健康学部と都市設計研究室によるWSを重ね企画・デザインを決定。アーティストのサポートを受け制作した。キッチン屋台①は香ヶ丘商店街で行われたイベント「ストリートファッションショー」に出店。今後は2台の屋台を連携させた活動も行っていく。

### キッチン屋台①制作過程

学生ワークショップ

人間健康学部と建築学科の学生でWSを行い、デザイン・企画を決定

WSで古材を活用した屋台をコンセプトに制作することが決定

廃材・廃リヤカー

関西大学にて2学部協同でデザイン検討

屋台制作

キッチン屋台①完成

アーティストの友井隆之のサポートを受け廃材を活用した一台でキッチン機能を代用できる屋台を制作した

浅香山商店街でコーヒ屋台を出店 浅香山地域の人々との交流の場となり、賑わいを生み出した

ストリートファッションショー

### キッチン屋台①

シンク・電気設備等を備え、キッチンの機能を屋台一台でまかなうことができる屋台

S=1/30

設備のおさまり・取り出し方を検討

↑上から取り出す

横から取り出す

シンク

カセットコンロ

モーター

ソーラーボックス

水タンク (5L)

1,255

1,270

266

260

225

### キッチン屋台の連携

2台のキッチン屋台を連携して使うことで、幅広い使い方に対応でき、活動の幅が広がる

S=1/50

食べる

売る

調理する

827

438

3,020

1,755

キッチン屋台①

キッチン屋台②

### キッチン屋台②制作過程

学生ワークショップ

アーティストのアトリエやオンラインでWSを重ねた屋台制作・販売企画・広報に分かれ会議を重ね企画を決定

卸市場で出た廃棄野菜の活用した販売メニューを企画 廃棄野菜を扱う現場を視察

実際にリアカーにボックスを積み、試走を繰り返した

屋台制作

アーティストの友井隆之のサポートを受け試作を繰り返した

キッチン屋台②完成イメージ

普及させやすいように市販の材料や工具のみで簡単に作れる屋台を目指し試作を繰り返した

### キッチン屋台②

誰でも手に入る材料で簡単に作れるボックスの組み合わせによって様々な活動に対応できる屋台

■屋台を構成するボックス

- 重ねると底面の磁石と結合
- 開閉で様々な用途に
- 開く際の支柱として利用

自由な組み合わせで多様な用途に対応する

■さまざまな屋台のかたち

- 組み合わせ方によって活動に適した屋台の形にすることができる
- L字タイプ
- 長屋台タイプ

■役割が変化するボックス

ボックスは開閉によって様々な役割に変化する

屋根 照明 収納

作業台 看板 収納

S=1/50 大人数での作業

## ミニシアター屋台 - 活動を支える屋台 -

読み聞かせ、人形劇、スポーツ大会、地域の祭りなど「遊び」を通じた活動のため、賑わいを生む屋台を制作。学生とアーティストによるWSから、堺の地場産業でもあり、子どもたちにとって身近な自転車を使うことが決定。地域で集めた廃棄自転車を使って制作した。村川ゼミの活動で様々な場面で活用され、子どもたちの居場所となっている。

### ミニシアター屋台制作過程

学生ワークショップ

廃棄自転車の活用

▲WSで自転車を使うことが決定 チラシを作成し浅香山地域をまわり廃棄自転車を集めた

スクール検討

実際に読み聞かせを行う方々に使ってもらう使い方の意見を募集 屋台のデザインに反映させた

屋台制作

アーティストから制作のアドバイスをを受け、話し合いを重ね活動のアイコンとなり賑わいを生む屋台を制作

ミニシアター屋台完成

### 村川ゼミの活動で活用

読み聞かせ

堺キャンパス祭

様々な用途で利用され、人々を集め賑わいの場を創出する

## 盆踊りでツナガル - 堺 ECY の実践 -

盆踊りでは、コロナ禍で中止になっていた地域の夏祭りを復活すべく、地域の人や子どもたち、学生を巻き込んで大学キャンパス内で行い、浅香山地区の活性化を目的に企画された。しかしコロナの影響で中止となった。

### 子ども × 高齢者 × 精神障がい者 × 大学生 × 地域住民

関係者

浅香山 GENKI プロジェクト  
NPO 法人 kokoima  
関西大学 人間健康学部 (村川ゼミ・安田ゼミ)  
関西大学都市設計研究室

盆踊り兼夜店の配置計画図案

2022年 浅香山と関西大学との地域連携事業

000 000 000 000 000

浅香山GENKIプロジェクト

盆踊りでツナガル 2022

8/6(土) 17:00~20:00

会場：関西大学 堺キャンパスエバコラック

香ヶ丘の夏祭りが帰ってきた。いっしょに踊って笑って、みんながツナガル。みんながツナガル。

まちのみんな、盆踊りを楽しもう！

主観：浅香山GENKIプロジェクト  
共観：関西大学人間健康学部  
制作：村川ゼミ・安田ゼミ  
協力：NPO法人kokoima

盆踊りのフライヤー

### 地域の活動を支える屋台

ミニシアター屋台

絵本作家を招待し、盆踊りでお披露目し企画を行った。また盆踊りの託児所として機能することを想定し、屋外での映画上映を屋台を活用して企画。

・絵本の読み聞かせ  
・短編映画の上映

キッチン屋台

浅香山地区周辺の製パン売場や野菜市場を中心に食品ロスで廃棄される予定の食材を譲り受け、食品衛生を踏まえてホットサンドの制作・販売を企画。

・食品ロスを扱ったホットサンドの販売

## 堺 ECY の展開に向けて - 屋台を活用堺 ECY の基盤をつくる -

■地域の基盤づくりのための企画

ミニシアター屋台のお披露目の場として、読み聞かせ企画を計画。また月2回程度大学生主体のイベントを継続的に運営し、地域住民・子どもたち・大学生の交流の場をつくる。

■関西大学堺キャンパス菜園

大学の外周を菜園化し、堺 ECY の拠点となることと、地域交流をうみだすことを目標に、その第一歩として現在菜園が行われている部分のアスファルトをはがし、菜園を拡張する。アスファルトをはがして菜園をつくる所から、栽培、収穫、食べるまで定期的なイベントとして実施予定。

#おそとで紙芝居シアター

屋台 × 街頭紙芝居

11/13(日)

読み聞かせのフライヤー

堺キャンパス菜園拡張計画

菜園化予定

現在の菜園部分

体験学習エリア

授業棟

食堂

体育館

グラウンド

浅香山駅

堺キャンパス菜園の様子

菜園イメージ

大学と地域住民を菜園がつなぐ

代表者 河合美穂  
mail: mikakawai927@gmail.com  
都市設計研究室  
mail: urban.design.lab.104@gmail.com  
HP: https://www.urbandesignlab-kansaiuniv.com/

Instagram

URBANDESIGNLAB.KANSAIUNIV